

令和8年度国際関係学部一般選抜A個別方式(第1期)出題意図について

公共, 政治・経済

大問1

2025年が戦後80年の節目の年であったことも踏まえ、第二次世界大戦後の日本国憲法制定、自衛隊やPKO、非核三原則などについて出題し、戦争と平和に関する日本の政治の基礎知識を有しているかを問う内容とした。

大問2

日本の政治(比例代表制, 教育を受けさせる義務, 二院制など), 国際政治(国連, ファシズム, 開発独裁, SDGs, 人間の安全保障)を織り交ぜた出題内容としており, 大問1との兼ね合いから, ここでは国際政治の知識を問うことに比重を置いた内容とした。

大問3

国際社会全体で取り組まなければならない地球環境問題について, 正誤問題を通じて, 教科書に記載されている基本的な用語および概念を確認するとともに, 全体的な流れと因果関係をより深く理解しているかを問うた。

大問4

経済学説に関する基本的な知識, 市場経済と企業活動, 雇用と労働問題, 金融政策, 農業政策, 近年の国内外の経済情勢など, 経済と社会をめぐる諸問題について, 特定の分野に偏ることなく幅広く学習しているか, 正誤問題を通じて, 教科書に記載されている基本的な用語および概念を確認するとともに, その内容についてより深く理解しているかを問うた。